

「北海道スタイル」安心宣言

私たち JA 北海道中央会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、「7つの習慣化」に取り組みます！



1. マスク着用や小まめな手洗いに取り組みます。

- ・ 役職員はマスクを着用し、手洗い、咳エチケットを励行します。

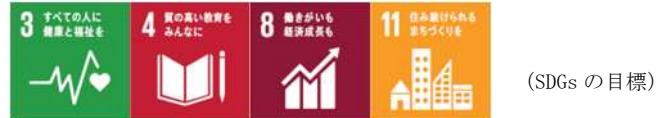


(SDGs の目標)



2. 健康管理を徹底します。

- ・ 役職員の予防意識を高め、出勤前の健康チェックを徹底します。



(SDGs の目標)



3. 施設内の換気を行います。

- ・ 空調設備等を活用した換気を実施します。



(SDGs の目標)



4. 設備、器具などの定期的な消毒を行います。

- ・ アルコール消毒剤の設置と定期的な清掃を実施します。



(SDGs の目標)



5. 人と人との接触機会を減らすことに取り組みます。

- ・ オンラインでの会議を活用します。
- ・ 実開催の場合は、参加人数の制限等により、ソーシャルディスタンスを確保します。
- ・ 時差出勤や在宅勤務等を適時実施します。



(SDGs の目標)



6. 会員にも咳エチケットや手洗いを呼びかけます。

- ・ 本会会員に対しても、マスク着用・手洗い・咳エチケット等を奨励し、予防意識の啓発に努めます。



(SDGs の目標)



7. ホームページなどを活用し、本会の取り組みを積極的にお知らせします。

- ・ 本会の取り組みについては、本会HP、JA2MPを活用し開示します。



(SDGs の目標)



「持続可能な開発目標 (SDGs)」において、役割を果たすべきステークホルダーとして協同組合が明記されるなど、協同組合には更なる役割発揮が期待されています。「協同組合ネット北海道」は、単一の協同組合では解決できない課題について、複数の協同組合の連携で解決し、持続可能な北海道経済と地域住民の生活向上に寄与することを目指します。また、協同組合への大きな期待は、地域社会の課題解決に関わる活動・事業にあることを再認識し、社会貢献活動の実践を行います。

